

(様式4)

エイズ治療拠点病院医療従事者 海外実地研修報告書

1 研修参加者

所属病院名：国立病院機構大阪医療センター

職名： 口腔外科 歯科医師

氏名： 濱田 裕之

2 研修日程： 2014年11月1日～11月16日 サンフランシスコ UCSF/JFAP 2014 IMPACT Course

3 研修の内容

11/1 *Orientation 講師：Masami Kobayashi

11/3 *Welcome to Japanese fellow. DGIM(UCSF) 診察室の見学. 講師：Mitchell Feldman, MD, M. Phil.

*Program explanation. *Health system in the United States. 講師：Masami Kobayashi

*View video of "And the Band Played On".

11/4 *Discussion of pre- and post-operative cases. *Departmental Grand Rounds, topic: "Traumatic Visual Loss". :Department of Oral and Maxillofacial Surgery (UCSF).

*Tour of oral surgery . (UCSF) 講師：Brian Bast DMD, MD.

*Infection Control at UCSF School of Dentistry. *Dental degree programs.

*Tour of school of dentistry. (UCSF) 講師：Molly Newlon, DDS

*Tour of UOP Dental School clinics. 講師：Nabeel A Cajee.

*meet head of Oral Surgery . (UOP) 講師：Dr. Nattestad.

*HIV患者のdental Implant Surgery見学. (UOP) 術者：Dr. Boghossian.

11/5 *Visit to residential facility for homeless people with HIV.

(Richard Cohen Residence) 講師：Richard Cohen Residenceのregistered nurse(RN).

*HIV Prevention and the San Francisco Experience. (UCSF) 講師：Mitchell Feldman, MD, M. Phil.

11/6 *HIV primary care discussion. (Highland Adult Immunology Clinic) 講師：Howard Edelstein, MD.

*Performance work on being gay and HIV+. 講師：Daz Griego.

11/7 *Talk about transgender telehealth. (Lyon Martin Health Clinic) 講師：Elizabeth Sekara, RN.

*Chris Court dental appointment observation. (UOP) 講師：Jiwon Kim, student dentist.

11/10 *Working with Patients on Behavior Change. (UCSF) 講師：Mitchell Feldman, MD, M. Phil.

*Medical social work with HIV and drug abuse. 講師：Damon Johnson, MSW.

11/11 *Outreach to young minority gay youth for HIV prevention. (LGBT Center) 講師：

David Gonzalez.

11/12 *HIV/AIDS Grand Rounds. (SFGH) 講師 : Mark Jacobsen, MD.

*ART treatment for street drug users. *What HIV clinical specialist is and does.

*Tour of Ward 86. (SFGH) 講師 : Guy Vandenberg, MSW RN.

*Patient perspective. *Community social services for HIV. 講師 : Dan Berrner.

11/13 * Visit to Health and Human Services combined HIV care and housing.

(Tom Waddell Urban Health Clinic) 講師 : Barry Zevin, MD.

*Talk about the team-based system. (Mission Neighborhood Health Center) 講師 :
Vidal Antonio, HIV service director.

*Observe HIV Team Meeting. (Mission Neighborhood Health Center) : Clinica Esperanza.

11/14 *個人発表. 発表者 : 参加者全員. 講師 : Masami Kobayashi.

*卒業式. 講師 : Mitchell Feldman, MD, M. Phil. Masami Kobayashi.

4 研修の成果・感想

研修の成果

大阪医療センター口腔外科の医局会にて研修内容の報告会を行った。

研修の感想

HIV患者の歯科治療に関して：サンフランシスコにおけるHIV感染者に対する歯科治療においては、Standard Precautionsを守っていれば観血的な歯科治療であっても院内感染の心配がなく可能であるとのことであった。歯科現場を見学すると、スピットンが無いなど日本の診療台と異なる部分があり参考となった。HIV患者の口腔乾燥やカンジダ性口内炎などの口腔疾患に対して意識が高く、どこの病院でも歯科受診を勧めており、歯科受診のための予算を割いている病院もあるとのことであった。大阪医療センターでは患者から歯痛の訴えがあってから歯科受診するケースが多いため、歯科治療が困難となる事がある。日本でもより早期に歯科受診を勧めいただき口腔ケアを開始するのが望ましい。またアメリカでは日本と保険制度が異なるため、Privateな保険に入っていないHIV患者は必然的に歯科の治療費が安い大学病院に患者が集まるようである。しかし患者が一般の歯科医院にかかってもHIVを理由に治療拒否されることは無いようである。

HIVの治療に関して：サンフランシスコにおいて、HIV感染症は抗ウイルス薬の内服によってウイルス量がコントロールできれば慢性の疾患として扱われる。これによってHIV陽性患者の高齢化に伴う身体的な問題が重要な課題となってきていることを強く感じた。

またHIVの治療には抗HIV薬の内服アドヒアランスの向上が重要であるが、約8割の患者が簡単な介入で内服アドヒアランスの向上が得られるようになるとのことであった。しかし残りの2割は精神的な問題や社会的な問題を抱えている場合が多く、多方面から患者をサポートすることが大事である。今回の研修で回った病院の中でも高い内服アドヒアランスを報告しているMission Neighborhood Health Center (以下、MNHC) は、職員の活気が一番あると感じた。スペイン語のコミュニティーの中核病院であることも大きいと思うが医療者が明るく、医療者間や医療者と患者間のコミュニケーションが良いと思われた。そのためMNHCのカンファレンスは内容が濃く、発言しやすい空気であり問題症例の提起がしやすいと感じた。以上のことから、MNHCでHIVの治療成績がいいのは、医療従事者が患者さんのこと（問題点や今後の方針もふくめて）を皆で把握できていることが要因ではないかと感じた。また治療が途中で途絶えてしまっている患者には毎日でも連絡を入れる、必要があれば家まで訪問する。またoutreach workerがコミュニティー内の偽陽性患者に働きかけて受診につなげていくといった病院の方針は、MNHCが地域のコミュニティーと

緊密であることを表していると思う。MHNCはHIV患者を治療からドロップアウトさせず、HIV陽性患者を早期発見するための病院とコミュニティーが密に連携するためのいいモデルになると感じた。最後にHIVの治療の上で医療者に求められることは、患者から必要とすることを聞き出し、患者の治療（内服）の上での問題点を抽出すること、患者と良好な人間関係を作り継続して通院させること、他業種と良好に連携し患者さんの情報をチームで共有し、必要な介入は何かについてチームで検討すること、難症例であっても諦めずに患者に対し治療が可能な状態か否か常に評価して、可能であれば開始することであると感じた。